

WEEKLY REPORT

No. 1442

<本年度クラブ会長方針>

家族に感謝、職場に感謝

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 松本 哲朗 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号丸越ビル6F
幹事 杉本 忠夫 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

インスピレーションになろう

<2018-19年度R.I.テーマ>
R.I.会長 パリー・ラシン

第1684回例会

経済と地域社会の発展両輪
／米山月間

平成30年10月18日(木)

米山卓話

於 名古屋東急ホテル

出席計算数 57名

46名中34名出席

出席率73・91%

前々回出席率86・67%

例会プログラム

★春日井クラブ奉仕委員長

・若原ひろこ名古屋寄席案内

★内藤R財団・米山記念奨励学委員長

・R財団月間米山月間

★林親睦活動委員長

・家族忘年会案内

★米山奨励学卓話

ロータリーシンク

「奉仕の理想」

指揮者 鬼頭 茂成

ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

米山奨励学生 谷 金榜

ニコボックス

内藤さん「大黒屋仏壇店」創業

100周年おめでとうございます。

谷さんの卓話よろしくお願ひします。

会社が創業100周年を迎えますし
松本 哲朗

た。これも皆様のおかげです。ありがとうございました。

内藤 明

谷さん、今日は卓話よろしくお願ひします。

杉本 忠夫

内藤さん100周年おめでとうございませう。谷さんの卓話たのしみです。

岩崎 征一

堀江 英弥

内藤さん創業100周年おめでとうございませう。

横井 衛・吉田 明夫

吉田 憲一・田崎 雅三

鬼頭 茂成・岡村 隆徳

加藤巴千彦・春日井和良

林 順治・大上 晃延

結婚記念月です。

杉浦 令淑

妻の誕生日です。

山口 正孝

10月6人の息子達の誕生日です。

川合 美幸

妻の誕生日です。

横川 誠人

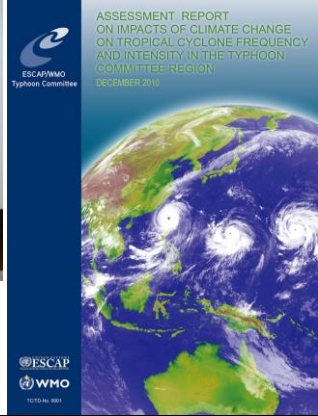
会長挨拶

松本 哲朗

「台風委員会」
内藤さん、大黒屋仏壇店さんの創業100周年おめでとうございませう。また記念品をありがとうございました。

台風の数としては例年並みですが、今年には本州に上陸する台風が多かったので当たり年と言われます。

発生源がインド洋に移動していきましたのので、今月初めの25号で終わりのようです。



台風委員
会、ちよ
つとユー
モラスな
名前です
が国連の
中の専門
機関で世
界気象機
関 (World Meteorological
Organization) WMO/JA
A太平洋経済社会委員会 (ES
C/APC) が共同で1968年に設立
した委員会です。台風の情報集
めと被害対策が任務です。

設立当初は中国、香港、日本、ラ
オス、フィリピン、韓国、タイの7
か国で、その後カンボジア、マレー
シア、ベトナム、マカオ、北朝鮮、
シンガポール、アメリカが加わっ
て14か国で構成しています。

7月の終わりに発生した台風12
号は通常コースとは反対に本州を
東から西へ逆走して話題となりま
したが、「ジョンタリ」と名前が付
けられ北朝鮮が命名したとなって

おりました。

アメリカのハリケーンは元マ
ルフアベットの順に人名が付けられ
ていますが、現在の台風も全部名
前が付けられています。先ほどの
14の国が10個ずつその国の言葉
で名前を持ち寄り、順番に10周し
ますので14×10=140の名前
のリストができており、台風が発
生すると順番につけることになっ
てます。リストの最後まで行くと
頭に戻るようになっており、年間
20から25個発生しますので一年
弱で一周します。

日本が提供したのはテンジン、
ヤギ、カシキ、ウサギ、クジラとか
ですが、何かとつと地味な星座
の名前です。12号のジョンタリは
ハンブルでバリの意味です。

平成12年から名前が付くよう
になりましたが、各国それぞれの
言葉なので意味が分かちがた
くも名前では呼ばないので浸透
しません。ちなみに台湾も台風の
被害が多いところですが、国連を
脱退しており、台風委員会にも入
っていません。番字ではなく独自の
中国語名で呼んでいます。

やはり番字のほうがわかりやす
くいいと思いますが、
名前もある
ことを覚え
ておいてく
ださい。



米山卓話

「故郷の思い出おぼひ」

中国の衣食住

米山卓話 谷 金榜



一. はじめに

故郷は人間の根だといえます。中国では「一方水土養一方人」(一方の気候風土はそれなりの人間を育てる)という諺があります。したがって、同じ国の人間でも地域によってさまざまな相違性を呈しています。

「故郷」という言葉に対して、「実家」という言葉があります。『北國の春』のセリフ「あの故郷へ帰るかな」と魯迅(1881~1936)の小説『故郷』への理解と吟味を通して、生まれ育った土地は故郷であり、今住んでいる所(都会)は実家ではないでしょうか? 例えば、私の場合なら、実家は家族が住んでいる河南省・鄭州市で、故郷は河南省・周口市のある小さい村となります。

私は大学に入る前、ずっと故郷

に住んでおり、大都会に行ったことがありませんでした。来日した後、一時帰国した四回の中で、前三回は一泊二日くらいで故郷に戻っていません。しかし、身体が故郷から離れていても、心は永遠に故郷にあると考えられます。私の故郷である周口市に関する思い出はたくさんあります。それに対して、鄭州市は、家族が故郷を離れてから、マンションを借りて住んでいる二つの家だと考えます。両親は一年中、主に鄭州に住んでおり、たまに故郷に戻る、というようにしています。今日の卓話では周口市の思い出、鄭州市を巡って中国の衣食住を報告いたします。

二. 故郷の思い出

家族紹介

私の家族は父、母、妹、弟、私の五人によって構成されています。父は建築工事に関する仕事に就き、母は専業主婦です。

十数年前、父は出稼ぎ労働者で



して、鄭州という都会に行き、自分の能力と人脈を用い、家族のために道を広げました。母は鄭州に来る前、農作業をしすぎて、関節炎、不眠症、皮膚のアレルギーなどの病気になりました。今はほとんど家事しかできません。妹は大学を卒業した後、鄭州にある病院に就職し、事務員として働いています。弟は大学を卒業した後、自分の意志で軍隊に入り、のち軍事学院に入学しました。中国は一人っ子政策を実行しましたが、農村ではそんなに厳しくなかったため、二人もしくは三人の兄弟姉妹も珍しくありません。毎日、隣の子たちと一緒に登校したり、遊んだりするので、都会の子より幸せな、楽しい子供時代を送ったと思います。

桃の果樹園

母の実家は農作物ではなく、多くの果物(主に桃とリンゴ)を作っていました。母が嫁いでから、父は空いている土地を利用して桃の果樹園を作りました。一人っ子政策を守っているようにみせるため、両親は私を母の実家に預けたこともありました。幼稚園に入る前に、故郷に戻った時、果樹園に桃の花が咲いて、たくさんのお実が出ていて、とてもきれいでした。それから毎年、桃の旬になると、果樹園は私の楽園となりました。両親は畑で働いていましたが、私



は多くの仲間と一緒に桃を食べたり、わらべ歌を歌ったりして、楽しい時間を過ごしました。しかし、3、4年の後、父は果樹園の面倒を見切れなくなり、桃の木を全部切り倒してしまい、のちに家庭菜園を作りました。今は草が生え荒れている状態です。

故郷の川

故郷には名前のない川が流れています。子供時代、この川は水がきれいで、季節によって、増水期と減水期があり、洗濯も水泳もできました。川の中にはフナ、草魚、鯉魚、泥鰌など多種類の淡水魚がいるので、父は隣人と協力して、大きな網を張って、毎回でも多くの魚を捕りました。あとで、捕った魚を人数によって分けました。母は大いに腕力を発揮し、魚鍋、魚の醬油煮込み、魚のスープ、魚の揚げ物などの魚料理を作ってくれました。父は厳しくて、子供が川のほとりで遊ぶこと、川の中を

泳ぐことを禁止しました。私はひそかに何人かの仲間と一緒に、川の浅いところを泳いだことがあります。また、年上の仲間が教えてくれて、水泳ができるようになりました。川の深いところを泳いでみたとき、溺れて危うく死んでしまいそうになりましたが、水泳が得意な年上の仲間には救われました。今でもこのことを父に話していません。記憶の中の川には橋が架かっていますが、今はどうなのかわかりません。この川は水が汚れ、魚がいなくなり、昔日のような活気はなくなりました。今は一年中、涸れている時期が多いのです。

墓参り

父方も母方も、お祖父さんとお祖母さんが他界したので、毎回帰郷するとき、家族は必ず墓参りをします。中国では今になっても、厳しく全国の農村で火葬を実施していないので、「入土為安」(埋葬すれば極楽往生を遂げる)を信じる人は死んだ肉親を土葬にします。墓たけを建てる人もいるし、墓の前に墓碑を立て、墓碑銘を作る人もいます。



墓参のをするとき、花とかを用意せず、死者を祭る紙銭を焼きます。しかし、都会では土地がないので一般的に火葬を行います。

父はこんな忙しなくても、お正月(旧暦1月1日)、清明節(4月5日)、中元節(旧暦7月15日)、中秋節(旧暦8月15日)などになると、車を運転して故郷に帰ります。

三、中国の衣食住

衣服:

河南省は春夏秋冬がはっきりしているのに、季節によって、服装が変わります。これは日本の中部(愛知・岐阜・静岡など)とはほぼ一致しています。でも、日本とは異なるところが多いです。サラリーマンの場合なら、日本人は大体スーツを着て通勤しますが、中国人はスーツを着ない人が多いようです。学生の場合なら、日本の学校は幼稚園から高校までで学生の帽子、カバン、制服などを統一させますが、中国は服が自由で、学生服が無い学校が多いです。若者の場合なら、衣装だけをみれば、中韓の若者の違いが分かるようになります。馬子にも衣装という諺があります。近年、韓流と日本の影響で、化粧しているおしゃれな男性が多くなったようです。「小鲜肉」(若く、かっこよく、筋肉のある男性。主に俳優を指して

用いる言葉。)という流行語があります。

飲食:

河南省は内陸で、中国の北方に属するので、小麦粉を主材料とするマントー、パオツ、麺類、水ギョーザ、お菓子などが多いです。河南省の最も有名な郷土料理はカイ麵(カイメン)と胡辣湯(フー



ラータン)です。北西部(蘭州・西安)のラーメンとは違い、カイメンは、麵が手作りで歯ごたえがいい一方スープは豚・牛の骨を長い時間煮だしたもので、香りがいいです。フーラータンの歴史は宋の時代から始まったといま

す。宋の都である東京(こうけい)は今の河南省の開封市です。

フーラータンの作り方は複雑で、香辛料の量と火の強弱が決め手なので、店によってその味が異なります。フーラータンは朝ご飯として提供されて、マントー、肉まん、揚げパン、焼き小籠包などと一緒に食べれば美味しいです。実は、河南省の飲食は多種多様で、マクドナルド、スターバックスの店、スターバックスなどもあり、若者に人気です。しかし、河南省では、外国人が経営する外国料理の店はあまり見ることがないです。

住宅:

河南省はまだ発展中なので、住宅団地と工業団地の工事があちこち見られます。農村の発展は少し遅いので、農村の若い労働力が出ていき、都会の人口が増えています。また、大学生は卒業した後、一般的に都会(例えば北京・上海・広州など)を選んで会社に入ります。多くの住宅団地が建て



られました。住宅価格は年々高騰しているため、中産階級でもマイホームを買うのはなかなか難しいです。私の家族は以前、鄭州市の村に住んでいましたが、5年前から、ある団地のマンションを借りて、ずっとここに住んでいます。中国の都会では、一戸建てがあまりなくて、このような住宅団地が非常に多いです。私は将来、故郷できれいな一戸建てを作りたいと思います。

交通手段:
実は、衣食住以外に、交通手段も重要です。中国語で「衣食住行」と言います。普通の交通手段と言ったら、日本は自転車に乗る人が多いのに対して、中国はオートバイに乗る人が多いです。今は共有型自転車も普及しており、使いやすい交通手段の一つになりました。使ったとき、携帯でその自転車の付いているQRコード



を確認すると、すぐ乗れるようになります。2013年の年末、鄭州市では地下鉄の1号線の運行が始まりました。今は2号線と城外線の運行が始まり、ほかの路線が建設されているようです。2016年に帰国したとき、私は一人で高速電車に乗って、5日ぐらいで湖北省、浙江省へ旅行に行きました。中国の高速電車は大体、日本の新幹線と同じく、速くて便利な乗り物です。今年は上海で飛行機の



乗りの換えをするため、リニアモーターカーに乗りました。最高時速が300km/hなので、普通電車で30分もかかる距離は8分で済みました。

四 おわりに

以上のように、パワーポイントを使いながら、故郷の思い出と中国の衣食住について報告させていただきました。特に、故郷に関してまだいろいろ話したいのですが、時間の制限で、ここで終わらせていただきます。



ていただきありがとうございます。私の報告を通して、皆さまの中国への理解や興味に何らかの役に立てば、幸いです。ご清聴ありがとうございました。

2018年度米山奨学生

谷 金榜 (コウ・キンポウ)
 生年月日: 1990年5月25日
 国籍: 中華人民共和国
 出生地: 河南省
 在籍: 名古屋大学国際言語文化研究科

米山奨学生カウンセラー

岩崎 征一



若狭くわんこ名古屋等席案内 クラブ奉仕委員長 春日井和良



広島被ばく樹木(緑の遺産)報告 社会奉仕委員長 鬼頭 茂成

田中作次氏が日本人として3人目のR1会長を務めた12・13年度国際ロータリーは、ベルリン、ホ

ルル、広島、3都市で「ロータリー世界平和フォーラム」を開催しました。これを記念して、平和への想いを未来へ伝え残すことを目的に、広島被ばく樹木植樹の募集があり、名古屋大須RCもこれに賛同しました。

植樹する場所として、大須観音・岡部快園さんにご協力をいただき、2013年11月22日、本堂西側の境内に、被ばく樹木イチヨウの苗が植樹されました。まもなく5年目を迎えます。

この事業は継続した管理を目指しており、名古屋大須RCでは社会奉仕委員会が、毎年成長とその様子を「ロータリー世界平和フォーラム広島」ホスト委員会へ報告しております。

今年度は10月22日着々と成長する様子を確認してまいりましたので、会員の皆様へ報告いたします。機会がありましたら是非お立ち寄りいただき、原爆の生存者として生き残り、新しい芽を吹き静かに生き続ける被ばく樹木の平和へのメッセージを受け取って下さい。



その他・お知らせ

国際ロータリー・ニュース 2018年10月3日

「世界ポリオデーイベントを ライプストリーミングで観よう」

今年のロータリーの世界ポリオデーイベントは、10月24日に米国フィラデルフィアで開催されます。とはいっても、わざわざフィラデルフィアに足を運び必要はありません。フィラデルフィア現地時間の午後6時半から(日本時間の25日午前7時半から)、お使いのパソコンやスマートフォンでライブストリーミング(ネット中継)でご覧いただけます。イベントの録画も後日 endpolio.org/ja から視聴いただけます。

今年のライプストリーミングは日本語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語の同時通訳つきでご視聴いただけます。イベントの会場は、アメリカ医学発祥の場所と言われる College of Physicians of Philadelphia。米国で最も古い医学系団体でもあります。

イベントでは、世界保健の専門家やロータリーのポリオ撲滅大使を務める有名人らが、ポリオのない世界に向けた目覚ましい進展について語ります。ロータリーのVR(バーチャリアリティ)動画の最新作「Two Drops of Patience」で主役を務めるヘイシエンス・ア

シムウエさんによる本作品の紹介のほか、ロータリーによるドキュメンタリー「Drop to Zero」(ゼロになるまで)の一部映像が初公開されます。Time誌のシニア編集者であるシエフリー・クルーガー氏は、ポリオ撲滅活動の取材でロータリーとともにナイジェリアに赴いたときの経験を語ります。さらに、今年30周年を迎える世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)の祝賀も行われます。

(国際ロータリーHPより)

11月1日(木) 例会の案内 SPEAK OUT DAY

11月8日(木) 例会の案内
 例会変更 11月11日(日)

地区大会 第2日目
 於 蒲都市民会館

地区大会 於 蒲都市民会館 他
 11月10日(土)・11日(日)
 大会第1日目

本会議: 受付9時30分
 開会10時00分 閉会11時30分
 青少年・学友フォーラム

大会第2日目
 開会12時45分 閉会16時30分
 本会議: 受付9時30分
 開会10時00分 閉会16時00分

公共イメージ向上委員会

前田 隆久・杉浦 令淑
 川畑 博敬・竹林 正人

*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。